

まちのわだい



広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡ください。

※写真は電子メールによる提供も可能です。

- ・電話 33-2111（内線34番）
- ・メール kouhou@chippubetsu.jp

12 / 4

地域おこし協力隊員 森瑞稀さん就任

12月4日付けで新しく地域おこし協力隊員として就任した森瑞稀さんに辞令交付が行われました。森さんは徳島県出身で、以前ふるさとワーキングホリデー（就業体験）で秩父別町を訪れた経験もあり、今後は町内で生活しながら秩父別の魅力発信など様々な活動に従事していただきます。



12 / 4

冬の交通安全を呼びかけ 初冬期の交通安全事業所訪問

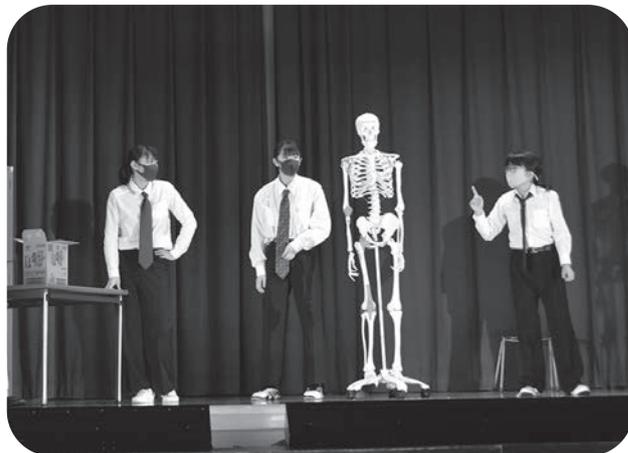
冬の交通事故防止を呼びかける「初冬期の交通安全事業所訪問」（町交通安全推進委員会、町交通安全協会共催）が行われました。町交通安全指導員会と秩父別駐在所に協力をいただき、町内の事業所等を回り手旗や夜光反射材などの啓発物を配付しました。



12 / 5

Brightness ～未来を切り開く～ 中学校学校祭開催

秩父別中学校で学校祭が行われました。新型コロナウイルス感染症対策が施された会場で、生徒たちは観覧に訪れた保護者を前に、演劇や合唱、ダンスなどを披露しました。



12 / 8

地域貢献活動取組企業に 感謝状を贈呈

町内で地域貢献活動に取り組んだ光栄建設工業株式会社（深川市）と、北進開発株式会社（旭川市）に対し、感謝状を贈呈しました。光栄建設工業は町有地の樹木伐採・剪定を、北進開発は公共施設駐車場の区画線の引き直しをしていただきました。



12 / 10

“離乳食の役割”を学ぶ 「離乳食教室」開催

離乳食時期のお子さんがあるお母さんを対象に、「はっぴーママほっとCooking講座」を開催しました。参加者は、離乳食の進め方についての講話や、調理のデモンストレーションを見学したあと、離乳食を試食し、固さや味付けなどを確かめました。



アンの秩父別タイ在記

毎月連載！

Vol.31 「タイとは違う、日本のもち米の食べ方」

皆さん、こんにちは。

広報でタイ在記を連載してから今回で31回目となりました。あと数ヶ月で私が秩父別町に来てから約3年が経ちます。あっという間でした。

この間、農産物加工センターくるとで餅つき機を使った餅つきをしました。餅つきをしたのは3回目ですが、今回は餅に蒸したカボチャや黒豆を入れました。初めて見たので、驚きました。蒸したカボチャを入れると普通の餅より柔らかくて、色が鮮やかでした。赤ちゃんのほっぺたと同じくらい柔らかかったです。

タイでももち米を食べますが、もち米を蒸してそのまま食べるか、蒸したもち米をココナツミルクに入れて、デザートにします。お餅のような食べ物はありません。ちなみに私の実家であるタイの北部の文化ではもち米が主食です。

皆さんは私の記事を読んで、タイのことをもっと知りたいという気持ちになりませんか？

タイの文化に興味があれば、ぜひ「タイ文化教室」にご参加ください。次は来年1月12日、2月16日、3月16日の18:00～18:45に、スポーツセンターの2階で行います。テーマは毎回違うので、お楽しみください。



町の人と一緒にいろいろなお餅を作りました